

（蔵書のところには）後漢に草書にすぐれ草聖とまで言われた杜度の書いた草書、隸書で多年苦心し後世に称される魏の鐘繇しやうようの隸書のものがあり、

杜

と

素

こう

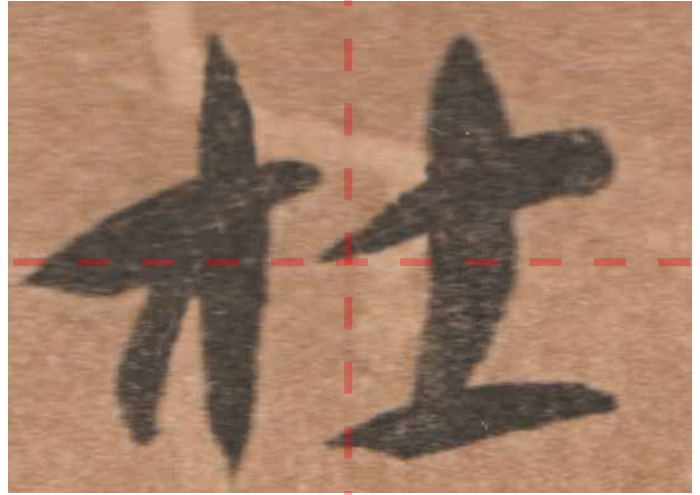
鐘

しやう

繇

れい

あり、



冬